

## 89 文書管理業務【拡充】

事業概要	内容	<p>適正な公文書管理は、事務の適正かつ能率的な遂行にとって重要であり、また、区における公文書の公開等の円滑な制度運用につながります。</p> <p>令和4年度は、適正な公文書管理の一環として、業務の効率化及び公文書の円滑な利活用を図るため、公文書の電子化に取り組みます。</p>		
	事業開始年度	昭和48年度		
事業費	予算現額	決算額	執行率	
	51,107,000円	42,821,386円	83.8%	
事業実績	<p>○令和4年度実績</p> <p>本庁舎の書庫内で保管する永久保存文書の一部について、業務上における当該文書の利活用を円滑にするため、OCR処理を行ったうえで電子化（原則カラー）しました。また、過去の例規や議案文等の公文書については、多くの職員が活用することから、当該文書のデータを全庁共有のサーバーに格納しました。</p> <p>(1) 電子化した永久保存文書 196箱に収納された1,619冊、627,944ページ分</p> <p>(2) 電子化した文書の種別 議案文、告示文、区史編さん資料等</p>			
実績を踏まえた評価・課題 令和5年度取組状況 令和6年度予算への対応	<p>昭和の各年代の永久保存文書といった、経年劣化が進んだ公文書を電子化することで、劣化の進行等により閲覧ができなくなる事態を防止することができました。また、電子化により当該公文書が閲覧しやすくなるとともに、OCR処理によって文書中の情報検索が容易となったため、業務上の利便性が向上しました。一方で、閲覧頻度の低い永久保存文書への拡大の可否を検討するほか、機密性を確保すべき電子化文書に係るセキュリティリスクを低減するための運用ルールを確立する必要があります。</p> <p>令和5年度は、上記の課題について区の考えを整理し、その結果に応じて令和6年度取組みに反映していきます。</p>			
	<p>関連する主な第4次基本構想のめざすべき姿 《基本構想の実現に向けて》</p>			
所管課 政策経営部 総務課	決算参考書	240頁	R4予算の概要	130頁


## 90 広報千代田【拡充】

事業概要	内容	<p>新型コロナウイルス感染症や災害等の情報は、区民の命や安全に関わる情報であり、区民へ確実に届ける必要があります。一方、区が月2回発行している広報紙「広報千代田」について、現在は主に新聞折込により配布を行っていますが、電子化などにより個別世帯に配達される新聞が減少し、広報紙の閲読率が低下していることが課題となっています。</p> <p>令和4年度は、全ての区民に確実に区政情報を届けるため、主な配布方式を新聞折込から全戸配布（ポスティング方式）へ変更します。</p>												
	事業開始年度	昭和28年度												
事業費	予算現額	73,637,000円	決算額	62,907,869円	執行率	85.4%								
事業実績	<p>○令和4年度実績</p> <p>令和4年4月5日号から、広報紙の閲読率向上をめざし、配布方式を従来の新聞折込から全戸配布（ポスティング方式）へ変更しました。</p>													
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>配布部数 (1回あたり)</th> <th>閲読率 (区民世論調査)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>約52,000部</td> <td>76.3%</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>約44,000部</td> <td>63.8%</td> </tr> </tbody> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">    </div> <p style="text-align: center;">▲令和4年8月5日号    ▲令和4年10月5日号    ▲令和4年11月5日号</p>							配布部数 (1回あたり)	閲読率 (区民世論調査)	令和4年度	約52,000部	76.3%	令和3年度	約44,000部
	配布部数 (1回あたり)	閲読率 (区民世論調査)												
令和4年度	約52,000部	76.3%												
令和3年度	約44,000部	63.8%												
実績を踏まえた評価・課題 令和5年度予算の取組状況 令和6年度予算への対応	<p>「広報千代田」は、区政の情報、その他区民に密接な関連を持つ事項を広く周知し、区民の理解と協力を得ることで区政の円滑な運営を図る重要な媒体の一つです。そのため、「広報千代田」を一人でも多くの区民に届け、区政情報を知ってもらうことが重要です。</p> <p>令和6年度は、令和5年度に引き続き、ポスティング業者による全戸配布を行うとともに、区の施策をより身近に感じていただける紙面づくりに取り組みます。</p>													
	<p>関連する主な第4次基本構想のめざすべき姿          ≪基本構想の実現に向けて≫</p>													
所管課 政策経営部 広報広聴課		決算参考書	242頁	R4予算の概要	127頁									

# 91 パブリシティ活動【拡充】

事業概要	内容	<p>区民をはじめとした多くの方に魅力ある千代田区をお知らせし、区政に対して関心を持ってもらうためには、新聞やテレビなどの報道機関を活用した区内外への幅広い情報発信が重要です。</p> <p>令和4年度は、より多くの方に千代田区への関心を持ってもらうため、官民で連携した情報発信やプレスツアーなど、従来の広報からさらに企画を加えた「戦略広報」を実施し、情報発信の強化に取り組みます。あわせて、区の情報発信によって取り上げられた、媒体・内容・伝達人数等を集計し、事業に関する伝達状況や報道後の反応を分析することで、広報の対象となった事業の改善につなげていきます。</p>																		
	事業開始年度	平成2年度																		
事業費	予算現額	決算額		執行率																
	6,715,000円	6,389,467円		95.2%																
事業実績	<p>○令和4年度実績</p> <p>(1) 広報企画運営</p> <p>従来の広報からさらに企画を加えた「戦略広報」を実施し、情報発信の強化を図りました。</p> <p>【主な企画と報道件数】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>さくらを守るクラウドファンディング</td> <td style="text-align: right;">70件</td> </tr> <tr> <td>区制75周年企画 古地図制作・区民配布</td> <td style="text-align: right;">64件</td> </tr> <tr> <td>日比谷図書館文化館 企画展示</td> <td style="text-align: right;">165件</td> </tr> <tr> <td>新型コロナウイルス感染症対応（第6～8波）</td> <td style="text-align: right;">170件</td> </tr> <tr> <td>認知症ケア事業</td> <td style="text-align: right;">39件</td> </tr> <tr> <td>秋葉原の安全・安心、にぎわい創出</td> <td style="text-align: right;">326件</td> </tr> <tr> <td>区内の秋のイベント会見</td> <td style="text-align: right;">248件</td> </tr> <tr> <td>令和5年度予算記者会見</td> <td style="text-align: right;">66件</td> </tr> </table>				さくらを守るクラウドファンディング	70件	区制75周年企画 古地図制作・区民配布	64件	日比谷図書館文化館 企画展示	165件	新型コロナウイルス感染症対応（第6～8波）	170件	認知症ケア事業	39件	秋葉原の安全・安心、にぎわい創出	326件	区内の秋のイベント会見	248件	令和5年度予算記者会見	66件
	さくらを守るクラウドファンディング	70件																		
区制75周年企画 古地図制作・区民配布	64件																			
日比谷図書館文化館 企画展示	165件																			
新型コロナウイルス感染症対応（第6～8波）	170件																			
認知症ケア事業	39件																			
秋葉原の安全・安心、にぎわい創出	326件																			
区内の秋のイベント会見	248件																			
令和5年度予算記者会見	66件																			
																				
▲新型コロナウイルス感染症 換気啓発		▲認知症ケア啓発																		
<p>(2) 広報企画メディアクリッピング</p> <p>システムの導入により、広報効果の可視化を図りました。</p> <p>【情報収集・分析システム（PR Analyzer）】</p> <p>年間収集媒体 6,553件</p>																				
令和6年度予算への対応	<p>プレスリリースを配信する際、官民連携による企画を加えることで幅広い報道を獲得し、施策の周知や啓発につながりました。また、情報収集・分析システムを導入し、報道媒体や伝達人数等を集計することで施策の周知状況を全庁で共有することが可能となりました。</p> <p>令和6年度は、令和5年度に引き続き、効果的に区政情報を発信するため、戦略広報を実施していきます。</p>																			
	<p>関連する主な第4次基本構想のめざすべき姿</p> <p>≪基本構想の実現に向けて≫</p>																			
所管課 政策経営部 広報広聴課		決算参考書	242頁	R4予算の概要 127頁																

## 92 総合計画の策定【新規】

事業概要	内容	<p>「千代田区第3次基本構想～千代田新世紀構想～」策定から約20年が経過し、新型コロナウイルス感染症等によって区を取り巻く状況は大きな転換期を迎えています。また今後も社会経済情勢の変化のスピードが一層加速することが想定されます。</p> <p>こうした認識のもと、令和4年度は、社会経済情勢の変化等に対応していくため、区の新たな基本構想等を策定します。策定にあたっては、区民や関係団体等の多様な主体から様々な意見を聴取し、検討を進めていきます。</p>		
	事業開始年度	令和4年度		
事業費	予算現額	28,681,000円	決算額	27,167,530円
				執行率 94.7%
事業実績	<p>○令和4年度実績</p> <p>(1) 千代田区基本構想懇談会の開催 第4次基本構想の策定に向けた検討にあたり、区民から多様な意見を募るため設置、開催 開催期間：令和4年7月～11月 開催回数：全体会4回 部会6回（3部会×2回）</p> <p>(2) 第4次基本構想（たたき台）に対する意見募集 実施期間：令和4年7月20日～8月19日 意見者数：27人</p> <p>(3) 団体関係者ヒアリング 区に関係する様々な団体関係者にヒアリングを実施 実施期間：令和4年7月～9月 ヒアリング団体数：約20団体</p> <p>(4) 住民説明会・オープンハウス型説明会の開催 開催時期：令和4年12月9日～23日 開催回数：住民説明会16回 オープンハウス型説明会2回 参加者数：計58人</p> <p>(5) パブリックコメントの実施 実施期間：令和4年12月5日～令和5年1月6日 意見者数：9人 意見数：11件</p> <p>(6) 第4次基本構想の策定、公表 令和5年3月に基本構想を策定、公表</p>			
	 <p>▲千代田区第4次基本構想（冊子）</p>			
令和6年度予算への対応	<p>実績を踏まえた評価・課題 令和5年度予算の取組状況</p> <p>本事業は、第4次基本構想の策定に伴い、令和4年度で完了しました。今後は、第4次基本構想に掲げた将来像の実現に向けて、適切な行政運営を推進していきます。</p>			
	<p>関連する主な第4次基本構想のめざすべき姿 ※当予算事業は、令和4年度で完了したため、令和5年度より開始した第4次基本構想のめざすべき姿との関連付けは行いません。</p>			
所管課	政策経営部 企画課	決算参考書	244頁	R4予算の概要 133頁



### 93 公金収納代行等手数料【拡充】

事業概要	内容	<p>(1) 公金収納支援サービスの導入 区民税、国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料及び保育園・こども園保育料等について、24時間365日Web上で口座振替登録ができる公金収納支援サービスを導入し、区民がスマートフォンなどでいつでも口座振替の申込みをすることができるよう利便性の向上を進めます。このサービスの導入により、口座振替の登録が即時に完了し、区民が希望する月から口座振替を開始することも可能になります。</p> <p>(2) キャッシュレス決済の拡充 区民税、軽自動車税、国民健康保険料、後期高齢者医療保険料及び介護保険料について、スマートフォンアプリを利用したクレジットカード・電子マネー・インターネットバンキングによる決済を導入します。これまで異なっていた税や保険料の納付方法を統一することで、区民にとっての利便性や安全性、分かりやすさを向上させます。</p>																																							
	事業開始年度	平成23年度																																							
事業費	予算現額	決算額		執行率																																					
	28,544,000円	28,192,255円		98.8%																																					
事業実績	○令和4年度実績																																								
	<p>(1) 公金収納支援サービスの導入</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">利用件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>区民税</td> <td style="text-align: center;">49件</td> </tr> <tr> <td>国民健康保険料</td> <td style="text-align: center;">187件</td> </tr> <tr> <td>後期高齢者医療保険料</td> <td style="text-align: center;">12件</td> </tr> <tr> <td>介護保険料</td> <td style="text-align: center;">6件</td> </tr> <tr> <td>保育園・こども園保育料等</td> <td style="text-align: center;">268件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: center;">522件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) キャッシュレス決済の拡充</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">クレジットカード</th> <th style="text-align: center;">電子マネー</th> <th style="text-align: center;">インターネットバンキング</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>区民税、軽自動車税</td> <td style="text-align: center;">※2,185件</td> <td style="text-align: center;">1,628件</td> <td style="text-align: center;">※1,444件</td> </tr> <tr> <td>国民健康保険料</td> <td style="text-align: center;">886件</td> <td style="text-align: center;">2,261件</td> <td style="text-align: center;">※696件</td> </tr> <tr> <td>後期高齢者医療保険料</td> <td style="text-align: center;">53件</td> <td style="text-align: center;">103件</td> <td style="text-align: center;">32件</td> </tr> <tr> <td>介護保険料</td> <td style="text-align: center;">51件</td> <td style="text-align: center;">145件</td> <td style="text-align: center;">55件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: center;">3,175件</td> <td style="text-align: center;">4,137件</td> <td style="text-align: center;">2,227件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※は令和4年度以前に導入しています。</p>					利用件数	区民税	49件	国民健康保険料	187件	後期高齢者医療保険料	12件	介護保険料	6件	保育園・こども園保育料等	268件	合計	522件		クレジットカード	電子マネー	インターネットバンキング	区民税、軽自動車税	※2,185件	1,628件	※1,444件	国民健康保険料	886件	2,261件	※696件	後期高齢者医療保険料	53件	103件	32件	介護保険料	51件	145件	55件	合計	3,175件	4,137件
	利用件数																																								
区民税	49件																																								
国民健康保険料	187件																																								
後期高齢者医療保険料	12件																																								
介護保険料	6件																																								
保育園・こども園保育料等	268件																																								
合計	522件																																								
	クレジットカード	電子マネー	インターネットバンキング																																						
区民税、軽自動車税	※2,185件	1,628件	※1,444件																																						
国民健康保険料	886件	2,261件	※696件																																						
後期高齢者医療保険料	53件	103件	32件																																						
介護保険料	51件	145件	55件																																						
合計	3,175件	4,137件	2,227件																																						
令和6年度予算への対応	<p>実績を踏まえた評価・課題 令和5年度取組状況</p> <p>公金収納支援サービスは、令和4年度に開始したサービスのため、区民へ周知をしていく必要があります。令和6年度は、令和5年度に引き続き、区ホームページやキャンペーン等で周知を行い、区民の利便性向上を図ります。</p> <p>キャッシュレス決済の拡充は、新型コロナウイルス感染症対策としてキャッシュレス決済を要望される方が多く、運用1年目から多くの利用がありました。区民からの問合せも多く、キャッシュレス決済に対する区民の関心は高いため、より分かりやすく案内していく必要があります。令和6年度は令和5年度に引き続き、より多くの方が安心して税や保険料を納められるように周知の徹底を図ります。</p> <p>関連する主な第4次基本構想のめざすべき姿 《基本構想の実現に向けて》</p>																																								
所管課 会計室	決算参考書	244頁	R4予算の概要	130頁																																					

## 94 旧和泉町ポンプ所跡地の購入（解体工事）【補正予算】

事業概要	内容	子育て支援施設等用地として、東京都下水道局から取得した旧和泉町ポンプ所について、解体設計が終了することに伴い、解体工事に着手します。		
	事業開始年度	令和4年度		
事業費	予算現額	19,200,000円	決算額	76.6%
			14,700,000円	
事業実績	○令和4年度実績 解体工事受託事業者と工事契約を締結し、工事に着手しました。			
	<p>実績を踏まえた評価・課題 令和5年度の取組状況 令和6年度予算への対応</p> <p>周辺地域に配慮しながら解体工事を進めていく必要があります。 解体工事は令和5年9月に完了する予定です。</p> <p>関連する主な第4次基本構想のめざすべき姿 《基本構想の実現に向けて》</p>			
所管課 政策経営部 施設経営課		決算参考書	246頁	R4予算の概要 -

## 95 情報セキュリティ対策の推進【拡充】

事業概要	内容	<p>これまでの情報セキュリティ対策の強化に伴い、事務効率の低下が顕在化していることから、事務の効率性・利便性とセキュリティ確保の両立をめざした「新たな自治体情報セキュリティ対策」を推進することが求められています。</p> <p>令和5年1月から稼働予定の次期全庁LANは、インターネット環境を活用した新たなセキュリティ対策モデルを採用予定であることから、令和4年度は、組織的・人的セキュリティ対策を強化するため、情報セキュリティポリシーの改定や情報セキュリティに係る監査や研修、訓練体系等を抜本的に見直し、職員の情報リテラシーとモラルの向上を図ります。</p>		
	事業開始年度	平成17年度		
事業費	予算現額	22,240,000円	決算額	78.2%
			17,399,000円	
事業実績	<p>○令和4年度実績</p> <p>(1) 千代田区情報セキュリティポリシーの改定 全庁LANのリプレースによるβモデルへの移行などに伴い、総務省の「地方公共団体におけるセキュリティポリシーに関するガイドライン（令和4年3月改定）」に準拠するよう、令和4年10月1日付けで、千代田区情報セキュリティポリシー（第3版）に改定しました。さらに、改正個人情報保護法の施行などに伴い、令和5年3月に改定された総務省のガイドラインの内容を踏まえ、千代田区情報セキュリティポリシー（第4版）への改定に向けて取組みを進めました。</p> <p>(2) 情報システム監査 特定個人情報の取扱部署を対象として、USBメモリなどの電磁的記録媒体の物理的管理及び不正利用等の脅威に対する管理が適切に行われているかを確認するために情報システム監査を実施しました。 ①実施期間：令和5年1月18日～31日 ②監査対象：18課・6出張所</p> <p>(3) 情報セキュリティ研修 全職員を対象として、個人情報の適切な取扱いや区の情報セキュリティポリシーの理解、さらに、情報セキュリティインシデント対応などについての研修を実施しました。 ①実施日：令和5年3月22日 ②実施方法：Webセミナー及び動画配信</p>			
	<p>実績を踏まえた評価・課題 令和5年度予算への対応</p> <p>情報セキュリティ対策を推進するためには、機器・ネットワークへの防護策だけでなく、情報セキュリティインシデントへ対応できる組織体制の整備及び職員個人のリテラシーの向上に取り組む必要があります。</p> <p>令和5年度は、これまでの取組みをさらに進めるとともに、インシデント発生時の即時対応・連絡体制の整備と、実際のインシデント発生を想定した訓練を実施します。また、各所管における情報資産の取扱状況の調査とリスクアセスメントを実施します。</p> <p>令和6年度は、関係事業者を含んだステークホルダーへ取組範囲を展開し、より高度なセキュリティ体制の確保をめざします。</p> <p>関連する主な第4次基本構想のめざすべき姿 《基本構想の実現に向けて》</p>			
所管課	政策経営部 情報システム課	決算参考書	246頁	R4予算の概要 131頁

## 96 デジタル化の推進に向けた調査検討【拡充】

事業概要	内容	<p>区におけるDXの将来像や方向性をまとめた「千代田区DX戦略」の進捗管理を適切に行うとともに、社会状況等も踏まえながら柔軟に取組みを進めていきます。</p> <p>令和4年度は、区民等の利便性向上や行政運営の効率化を図るため、行政手続オンライン化に向けて、区独自ポータルサイトの構築を進めます。また、オンライン化のみを推進するのではなく、窓口で区民に書かせない取組みなど、来庁時における手続の負担を軽減するスピーディー・ワンストップなスマート窓口化を推進します。</p>				
	事業開始年度	令和3年度				
事業費	予算現額	134,095,000円	決算額	132,488,282円	執行率	98.8%
事業実績	<p>○令和4年度実績</p> <p>(1) ポータルサイトの構築 オンライン申請に加え、オンライン予約、メッセージ機能、プッシュ型の情報発信機能等を具備した、区と区民の結節点となる区独自ポータルサイトを構築しました(令和5年8月運用開始)。</p> <p>(2) 手続きガイド 転入転居、出生などのライフイベントの際に、利用者が自身に必要な行政手続、申請窓口、持ち物等を事前にオンライン上で把握できるWebサービスの提供を継続しました。</p> <p>(3) スマート窓口 来庁時における手続の負担を軽減するため、麴町出張所と万世橋出張所で実証実験を開始するなど、スマートな窓口をめざした取組みを進めました。</p> <p>(4) PT・DXサポーターズ 区一丸となってDXを推進するため、若手職員を中心としたプロジェクトチームを設置し、DXの取組みを検討するとともに、各課にDXサポーターズを設置し、講習会やワークショップ等を実施しました。</p>					
	<p>区は手続のオンライン化はもとより、窓口のスマート化や情報発信、デジタルデバイス対策などDX戦略全体の進捗管理を適切に行いながら、総合的に取組みを進めていく必要があります。</p> <p>令和5年度は、DX戦略に掲げた施策の取組状況を検証し、戦略期間後半の取組みをより一層加速させるとともに、次期DX戦略へとつなげていきます。また、ポータルサイトでプッシュ型の情報発信を行い、情報の提供力を高めるとともに、オンライン手続を推進します。加えて、スマート窓口の取組みを進めることで、誰もが自分に合った方法を選択してデジタル化の恩恵を享受できるような取組みを進めます。</p> <p>令和6年度は、DX戦略の進捗状況やデジタル技術の動向等も踏まえながら、さらなる区民の利便性向上と職員の生産性向上をめざします。</p>					
実績を踏まえた評価・課題 令和5年度取組状況 令和6年度予算への対応	<p>関連する主な第4次基本構想のめざすべき姿 《基本構想の実現に向けて》</p>					
所管課	政策経営部	デジタル政策課	決算参考書	248頁	R4予算の概要	132頁



## 97 キャッシュレスの推進【新規】

事業概要	内容	<p>国のキャッシュレス決済推進に向けた取組みや新型コロナウイルス感染症対策などにより、社会全体としてキャッシュレス決済のニーズが高まっています。このような背景を踏まえ、区においても区民の利便性向上等の観点から、手数料等を取り扱う全ての窓口におけるキャッシュレス決済を推進します。</p> <p>令和4年度は、総合窓口課と出張所においてキャッシュレス決済に対応する端末を導入します。</p>																							
	事業開始年度	令和4年度																							
事業費	予算現額	12,536,000円	決算額	8,624,627円	執行率	68.8%																			
事業実績	<p>○令和4年度実績</p> <p>(1) キャッシュレス決済の開始</p> <p>令和4年8月に、総合窓口課と出張所の計7か所にキャッシュレス決済に対応する端末を導入し、クレジットカードや電子マネー、二次元コードなどでの支払いが可能となりました。</p> <p>キャッシュレス決済に対応可能な窓口・手数料等の実績は以下のとおりです。</p>																								
			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="2">令和4年度 (令和4年8月～令和5年3月)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現</td> <td>金</td> <td colspan="2">55,724件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>キャッシュレス</td> <td colspan="2">6,839件</td> </tr> <tr> <td>合</td> <td>計</td> <td colspan="2">62,563件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>キャッシュレス率</td> <td colspan="2">10.9%</td> </tr> </tbody> </table>						令和4年度 (令和4年8月～令和5年3月)		現	金	55,724件			キャッシュレス	6,839件		合	計	62,563件			キャッシュレス率	10.9%
		令和4年度 (令和4年8月～令和5年3月)																							
現	金	55,724件																							
	キャッシュレス	6,839件																							
合	計	62,563件																							
	キャッシュレス率	10.9%																							
実績を踏まえた評価・課題 令和5年度取組状況 令和6年度予算への対応	<p>①対象となる主な手数料等 住民票の写し、印鑑登録、印鑑登録証明書、戸籍証明書、課税・納税証明書、畜犬登録、狂犬病予防注射済票等</p> <p>②利用可能な決済方法 クレジットカード、電子マネー、二次元コード</p>																								
	<p>社会全体として高まっているキャッシュレス決済のニーズに継続して対応していく必要があるものの、対象とする使用料・手数料の整理や決済手数料の取扱い等が課題です。</p> <p>令和5年度は、引き続き既導入部署でのキャッシュレス対応に取り組みながら、効果検証を行い、対象の窓口や使用料・手数料の拡大などを検討します。</p> <p>令和6年度は、効果検証結果を踏まえ、さらなるキャッシュレス決済を推進することで、区民の利便性向上につなげていきます。</p>																								
		<p>関連する主な第4次基本構想のめざすべき姿 《基本構想の実現に向けて》</p>																							
所管課	政策経営部	デジタル政策課	決算参考書	248頁	R4予算の概要	132頁																			

## 98 職場環境改善・事務効率化の推進【新規】

事業概要	内容	<p>質の高いサービスを継続的に提供していくため、D X推進を契機に、これまでの仕事の進め方や働く環境を見直すことで、職員の生産性を向上していきます。</p> <p>令和4年度は、職員の活動に応じたワークスペースを適切に配置し、場所にとらわれない働き方や円滑なコミュニケーションを推進するオフィスレイアウトの実証実験を実施するとともに、ペーパーレス化に向けた検討などを行います。</p>		
	事業開始年度	令和4年度		
事業費	予算現額	64,922,000円	決算額	49,481,723円
				執行率 76.2%
事業実績	<p>○令和4年度実績</p> <p>(1) オフィスレイアウト実証実験</p> <p>職員自らが業務内容などに合わせて、働く場所を選択し、働き方をデザインできる「C A B W (Chiyoda Activity-Based working)」の推進に向け、本庁舎2、4、5階の一部エリア及び富士見出張所において、モデル事業としてオフィスレイアウトの変更を実施しました。</p>			
	<div style="text-align: center;">  <p>▲職員の活動を8つに分類したC A B W</p> </div> <p>(2) ペーパーレスの推進</p> <p>業務の効率化及びワークスペースの創出に向け、電子化によって執務室内にある既存の紙資料を減らすなど、ペーパーレス化を推進しました。</p>			
令和6年度予算への対応 実績を踏まえた評価・課題	<p>各職員がC A B Wの考え方やその効果を理解・実感するとともに、ペーパーレス化など業務の見直しに対する意識を醸成していくことが課題です。</p> <p>令和5年度は、既存資料の電子化などペーパーレス化を進めながら、より多くの職員が対象となるようなオフィスレイアウトの実証実験を引き続き実施することで、目に見える変化をもたらすと同時に、アンケート等を行い、その効果を検証します。</p> <p>令和6年度は、引き続きペーパーレス化を推進するとともに、オフィスレイアウト実証実験の効果検証結果等を踏まえ、C A B Wのそれぞれの機能を持ったスペースを職場に適正配置するワークプレイス変革を進めます。</p>			
	<p>関連する主な第4次基本構想のめざすべき姿          ≪基本構想の実現に向けて≫</p>			
所管課	政策経営部	デジタル政策課	決算参考書	248頁 R4予算の概要 132頁

## 99 デジタルデバインド対策【新規】

事業概要	内容	<p>社会全体でデジタル化が進められる中、デジタルを苦手とする人をはじめ、誰もがデジタル化の恩恵を受けられるよう、区民ニーズを十分に把握しながら、デジタルデバインド（情報格差）を発生させないための取組みを行っていくことが重要です。</p> <p>令和4年度は、区民のデジタル活用の実態とニーズをアンケート調査により深掘りし、様々な取組みを行っていきます。</p>														
	事業開始年度	令和4年度														
事業費	予算現額	11,000,000円	決算額	5,080,020円												
				執行率 46.2%												
事業実績	<p>○令和4年度実績</p> <p>(1) デジタルの利用等に関するアンケート調査  行政手続きなどのデジタル化を推進するにあたり、デジタル活用の実態や区に対するニーズを把握するため、アンケート調査を実施しました。  対象者：4,000人（区民）  回答者数：1,499人  回答率：37.5%  調査期間：令和4年6月20日～7月8日</p> <p>(2) 高齢者スマートフォン体験会  スマートフォンに親しみを持てるよう、基本操作を学ぶ体験会を東京都と連携して、実施しました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日時</th> <th>場所</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年10月3日</td> <td>区民ホール</td> <td>19名</td> </tr> <tr> <td>令和5年3月14日</td> <td>麴町出張所</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>令和5年3月14日</td> <td>万世橋出張所</td> <td>6名</td> </tr> </tbody> </table> <p>※東京都と共同で体験会を実施したことにより、区の財政負担が生じなかったため、執行率が低くなりました。</p>				日時	場所	参加人数	令和4年10月3日	区民ホール	19名	令和5年3月14日	麴町出張所	5名	令和5年3月14日	万世橋出張所	6名
	日時	場所	参加人数													
令和4年10月3日	区民ホール	19名														
令和5年3月14日	麴町出張所	5名														
令和5年3月14日	万世橋出張所	6名														
実績を踏まえた評価・課題 令和5年度取組状況 令和6年度予算への対応	<p>誰もがデジタルの恩恵を享受できる社会の実現に向けて、引き続きデジタルデバインド対策に取り組む必要があります。</p> <p>令和5年度は、引き続き東京都と連携し、高齢者向けのスマートフォン体験会を実施するとともに、継続的な支援についても検討します。</p> <p>令和6年度は、令和5年度取組みも踏まえながら、デジタルデバインド対策を推進し、区民一人ひとりが自分にあった行政サービスの方法を選択できる環境をめざします。</p>															
	<p>関連する主な第4次基本構想のめざすべき姿  《基本構想の実現に向けて》</p>															
所管課	政策経営部 デジタル政策課	決算参考書	248頁	R4予算の概要 132頁												

## 100 防災意識の普及・啓発【拡充】

事業概要	内容	<p>地域防災リーダーを育成するため、地域の防災活動に携わっている方を対象に、防災士の資格取得に係る費用の一部を助成しています。</p> <p>令和4年度は、発災時における避難所の運営体制強化を目的として、防災に関する一定程度の知識や技術を修得した方を確保するため、区内に住所を有し避難所運営協議会の委員長の推薦を受けた方を対象に、防災士資格取得に係る費用を全額助成し、地域の防災力向上を支援します。</p>				
	事業開始年度	昭和50年度				
事業費	予算現額	11,843,000円	決算額	7,271,754円	執行率	61.4%
	事業実績	<p>○令和4年度実績</p> <p>(1) 助成実績 避難所運営協議会の委員長の推薦を受け、新たに4名が防災士の資格を取得しました。</p> <p>(2) 周知方法 防災士資格取得助成金制度について、避難所運営協議会や連合町会長会議のほか、区ホームページで周知を行いました。</p>				
実績を踏まえた評価・課題 令和6年度予算への対応	<p>防災士資格取得費用助成制度については、申請件数が少ないことが課題となっています。</p> <p>令和5年度は、避難所運営協議会のほか、各地域においてアフターコロナで再開が進む訓練の場などの機会を捉えて制度の周知を行い、資格取得者数の拡大を図ります。</p> <p>令和6年度は、令和5年度に引き続き、防災士の資格取得に係る費用の助成を行い、各地区で地域防災の担い手を育成することで、全ての地域での地域防災力の向上を図ります。</p>					
	<p>関連する主な第4次基本構想のめざすべき姿          ≪地域特性を踏まえた強靱な都市基盤や災害に備えた体制のもとで、安心して暮らすことができます。≫</p>					
所管課	政策経営部	災害対策・危機管理課	決算参考書	248頁	R4予算の概要	125頁